




氏名	岡崎 倫子	学校名	茨城県 つくば国際大学高等学校
担当教科等	学校設定教科 「アドバンスエリア」	対象学年（人数）	2年（34名）
実践年月日もしくは期間（時数）		2021年9月～2022年2月（12時間）	


【実践概要】

1. 実践する教科・領域： 学校設定教科「アドバンスエリア」のカレッジエリア「英会話演習」における国際理解		
2. 単元(活動)名：世界の多様性を理解し、自己と他者との繋がり、持続可能な未来について考える。		
3. 授業テーマ（タイトル）と単元目標 授業テーマ：「持続可能なあなたと私の未来 with コロナ」 単元目標： ・外国の文化や習慣に関心を抱き、その多様性を寛容に受け入れることができる。 ・地球規模の課題と自己を結び付けて考えることができる。 ・SDGsの観点から自己と向き合い、未来を想像し、自ら考え行動する力を養う。 ・他者を理解し、多様な人々と協働しようとする柔軟な態度を育む。		
関連する学習指導要領上の目標： 「外国語を使用している人々の日常生活、文化的背景を理解すると共に、多様な人々と関わりながら生きる未来を想像し、自身の将来の方向性を考える。」		
4. 単元の 評価規準	① 知識及び技能	多様な国の日常生活や、風俗習慣、文化的背景を理解している。
	② 思考力、判断力、表現力等	地球課題について、国々との繋がりやその文化的背景などの多様な観点から考察し、未来を想像することができる。
	③ 学びに向かう力、人間性等	グループ学習や交流活動において、互いに協力しながら、質問をしたり、意見を交換したりできる。
5. 単元設定の理由・単元の意義（児童/生徒観、指導観）	<p>【単元設定の理由】 近年、社会の在り方は多様で、本校でも外国籍生徒の数も増えている。また、解決すべき地球規模課題は深刻化し、住みにくい世界となりつつある。そのような時代を生き抜くために必要な素養を身に付け、人と人との繋がり喜びを感じ、明るい未来を想像しながら、逞しく生きて欲しいと願い、本単元を設定した。</p> <p>【単元の意義】 コロナ禍で多くの学校行事が中止となり、人的交流の機会が減ってしまった。このような時代だからこそ、地域社会に住む外国籍の方々との交流を通して、グローバルな視野を広げたり、仲間と意見を交わしたりしながら、多様な社会の在り方を探ることは、未来の行動指針に役立つのではないかと考える。</p> <p>【児童／生徒観】 2年次より選択エリア（コース）であるカレッジエリアにて、英会話を中心に学んでいる。進学することを念頭に置いているが、未だ明確なキャリア目標が定まっていない。国際理解やSDGsに関する本格的な授業は今回が初めてであるが、外国語活動に関心を寄せている生徒や、異文化に興味を持っている生徒も多い。</p> <p>【指導観】 異文化理解、多様性、SDGs、地球課題を一連の授業として行うので、通常の授業を超えた働きかけが必要となってくる。より多くの人々と交流し、意見を交えることにより、人との繋がりを身近に感じ、協働で取り組む楽しさや喜びを実感させたい。また、生徒は、将来、進学を希望していることから、将来のキャリアに繋がるような学び、より幅広い進路の選択肢に気付くきっかけの場としたい。</p>	

6. 単元計画 (全 10 時間)				
時	小単元名	学習のねらい	学習活動	資料など
1 2	世界にはどんな国がある？	世界の国と日本の繋がり、位置づけを知る。	<ol style="list-style-type: none"> アイスブレーキング Which country would you like to visit? Why? 世界の人口 世界は今、高齢化？若年化？ 大陸ごとに分かれてみよう！ 大陸でつくられているものは？ 富を多く持っているのは誰？ 振り返り  <p>【世界がもし 100 人の村だったら】</p>	パワーポイント 「世界がもし 100 人の村だったら」
3	SDGs とは	SDGs の背景にある世界の現実や繋がりについて理解を深める。	<ol style="list-style-type: none"> プレゼンによる SDGs の概要説明 ・ SDGs って？ ・ 持続可能って？ ・ 開発って？ ・ 17 の目標 写真（プラスチックごみ、飢餓などの背景にある課題と、SDGs の 17 の目標との関連付けを考える。 SDGs クイズ（グループワーク） クイズの内容と SDGs 目標を一致させながら行う。 	パワーポイント SDGs カード ゴール・ゴールズカード
4 5	ワールドキャラバン事前学習	講師出身国への理解を深める。	<ol style="list-style-type: none"> 6 名の本校教員による各国紹介（プレゼン） ニカラグア/タイ/中国/ミャンマー/スリランカ/ブラジル 振り返り 印象に残ったことや更に知りたいことを記入し、グループで共有。 調べ学習（グループワーク） 6 ヶ国について、紹介したいことに関する写真を各自 1 枚ずつ選び、説明文と共に展示。 	パワーポイント 事前学習冊子【資料 1】 振り返りシート①【資料 2】

			 <p>【教員による各国紹介】</p>  <p>【各国についての展示ボード】</p>	
6 7 本時	日本に住む外国人	日本に住む外国人との交流を通して、海外を身近に感じると共に、文化の多様性を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業 2. 外国人講師6名による各国紹介 ニカラグア/タイ/中国/ミャンマー/スリランカ/ブラジル 3. グループ交流振り返り グループやクラスで共有  <p>【外国人講師とのグループ交流】</p>	<p>振り返りシート② 【資料3】</p> <p>振り返りシート③（感想） 【資料4】</p>
8 9	世界のコロナの現状	コロナがもたらす世界への影響を知ると共に、私たちの生活の変化を再認識する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界のコロナの現状について確認 インド/ブラジルについて 2. グループワーク コロナ後の生活の変化を撮影した写真（学校・家庭・社会など）を1人1枚準備する。その写真から生活の変化を確認し、写真から見える課題を共有する。 	<p>パワーポイント</p> <p>タブレット</p>
10 11 ※2月実施予定	コロナと私たちの生活	相互理解を深め、自己の生活を振り返り、今後の行動を考える。	<p>常総市ブラジル人学校エスコラ・オプションとのオンライン交流</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校紹介 （つくば国際） 2. 学校紹介・生徒自己紹介 （エスコラ・オプション） 3. 学校あるあるクイズ （つくば国際） 4. ブラジルクイズ （エスコラ・オプション） 	<p>ZoomまたはMeet</p> <p>振り返りシート</p>

			5. コロナ後の生活の変化について (双方発表) 6. 意見交換・感想	
12 ※2月 実施予定	より良い未来 のために	自己の生活を振り返り、今後どのように行動するべきかを考える。	グループワーク 1. 前時の交流から、感じたことを共有し、課題・解決策・今後の生活について考える。 2. グループ発表	タブレット パワーポイント

7. 本時の展開 (6・7時間目) *単元計画の本時は10・11を予定していたが、授業未実施のため、ここでは6・7時間目を本時として記載することとする。 本時のねらい： 異文化交流を通して、多様な社会の在り方を知り、多角的な視点で物事を捉える。			
過程 時間	教員の働きかけ・発問及び学習活動 ・指導形態	指導上の留意点 (支援)	資料 (教材)
導入 (45分)	ワールドキャラバン国際理解教育 講師等派遣事業 1. 日本人コーディネーター挨拶 2. 講師紹介 3. 外国人講師による各国紹介 ニカラグア出身 各国事情紹介講師 タイ出身 各国事情紹介講師 中国出身 茨城県留学生親善大使 スリランカ出身 各国事情紹介講師 ミャンマー出身 茨城県留学生親善大使 ブラジル出身 各国事情紹介講師	・ 6つのグループごとに分かれて着席させる。 ・ 印象に残ったこと、もっと詳しく聞きたいことを、振り返りシートに記入させる。	パワーポイント 世界地図 SDGs ポスター 展示ボード 振り返りシート② 【資料3】
展開 (45分)	4. グループ交流 講師が各グループを回り、各国の事情を話す。生徒は質問などをしながら、各国の文化や実情を理解する。	・ 前時で配布した事前学習冊子や、各自用意した質問などを参考にさせる。 ・ 講師交代の時には、グループ代表が講師の移動を手助けするように促す。	事前学習冊子 【資料1】 振り返りシート①② 【資料2、3】
まとめ (10分)	5. お礼の言葉 (生徒代表) 感想や、各国の言葉で講師一人ひとりに「ありがとう」を述べる。 6. 写真撮影・自由交流  【講師陣との記念撮影】		
	7. 振り返りシート (感想) 記入を宿題とする。		振り返りシート③ (感想) 【資料4】

8. 評価規準に基づく本時の評価方法	<ul style="list-style-type: none"> • 各国の文化・生活習慣に興味を見出し、日本との類似点・相違点に理解を深めることができたか。 • SDGs の観点から各国の課題を多面的に捉え、自己ごとに置き換え、未来の自分と結び付けて考えることができたか。 • 他者の意見を肯定的に捉えながら、協働して課題解決に取り組むことができたか。
9. 学習方法及び外部との連携	<ul style="list-style-type: none"> • 本校の常勤インド人教員や他教科の教員の協力を得て事前指導を行ったり、授業を随時公開して多くの教員に関わってもらったりすることで、授業に臨む生徒の姿勢に真剣味が増した。 • 茨城県国際理解協会と連携し、授業に繋がる外国籍の講師の国籍選びを行った。特に、ブラジル人の • 講師に来ていただき、本時で予定しているブラジル人学校との交流に繋がるようにした。 • キャリア特別進学コースとキャリア探究進学コースの生徒が混在しているため、グループワークでは各クラスの生徒を均等に割り振ることで、多様な意見が生まれ、お互いに良い刺激となった。 • 事前学習で各国の展示ボードをグループごとに作成する場面では、作業活動によって、生徒の学びに楽しさが増し、放課後に残って作業を進める生徒も見られた。
10. 学校内外で国際理解教育・授業実践を広める取組	<ul style="list-style-type: none"> • 教科を問わず（国語・理科・社会・英語 計6名）、海外渡航経験のある教員を中心に、外国の異文化紹介をプレゼンしてもらうことで、生徒と教員が一丸となって取り組む国際理解教育を目指した。 • ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業の協力を経て、6名の外国籍講師の方々と交流をする機会を設けた。一昨年から参加をしているが、多様な国々を身近に感じることのできる貴重な機会なので、今後も継続していきたい。 • 今回初めて県内のブラジル人学校であるエスコーラ・オプションとの交流を予定している。コロナ禍だからこそオンラインで気軽に繋がることのできるの、これを機に相互理解を深めていきたい。

【自己評価】

11. 苦労した点	<ul style="list-style-type: none"> • 本格的に国際理解教育授業を実施するにあたり、学校独自のカリキュラムや教材がなかったので、使用教材を全て一から手作りしなくてはならなかった。また、私自身の教材研究が追いつかず、十分な事例や資料を提供できずに、イメージしにくいことも多かったのではないかと思う。 • 調べ学習では、スマートフォンを使用させたが、一人一台タブレットを使用できれば、よりスムーズな調べ学習を行うことができたであろう。
12. 改善点	<ul style="list-style-type: none"> • 「世界がもし100人の村だったら」のワークショップでは、SDGs 関連の写真や動画紹介を多く紹介した方が、課題をイメージし易いと感じた。 • ワールドキャラバン交流事業では、後半のグループ交流において、生徒はより積極的に活動していた。生徒からは、「時間が足りない。」という声が上がったので、次年度は、グループ交流をメインにして、最後に、感想を共有する時間を設けたいと考えている。
13. 成果が出た点	<ul style="list-style-type: none"> • 世界との繋がり→SDGs について→各国についての調べ学習→外国人講師との交流、という流れを作ったことで、物事を多面的に捉える姿が見られた。 • 自分たちが恵まれていることに気付き、感謝の気持ちが芽生え、前向きな気持ちになる生徒がいた。また、「幸せとは何か」「今後どのように生きていきたいか」などを模索する様子が伺えた。 • 展示作成などの協働作業を盛り込むことで、自発的に行動する生徒が増え、グループ内での絆が深まった。

14. 学びの軌跡
(児童/生徒の反
応、感想文、作
文、ノートなど)

6、7 時間に実施したワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業におけ
る、外国人講師との交流の後に記入した生徒の感想。【資料 4】

私は今回のワールドキャラバンの経験を得て世界の厳しさや
学歴主義国のすばらしさ、世界の各国の真しさをとことん思い知り、世界
との壁を感じた。それと同時に世界の和と日本との差に「フワッ
とした」感じがした。そしてこのことを学んで感じたことから将来中国へ
行く勉強をしてみたいと思ったり、日本以外の新しい国でも生活してみたい
と思ったり、日本の人々と比べての「フワッとした」感じがした。幸せかと
いっていいと思う。そして人は誰よりも幸せに暮らしたい。そして
それを教えることがしたいと思ったり、日本や先進国の人に教えることがしたいと思ったり。
最後に私は世界のことをよく知り、世界の経済がわかり、世界の文化
もよく知り、自分の考えを述べ、自分からできるだけ平等な、経済的な問題を
なくしていくことに努力していきたいと思ったり。

私は、ワールドキャラバン国際理解交流に参加して、日本は他の
国と比べて、とても豊かだ、平和な国だと感じた。
特にニカラグアや、スリランカは夏と暑く、1年中暑い
国で日本の食べ物の方がおいしいと感じた。ニカラグアの
人は、食べ物が好きで、食べられることに感謝する
という話を聞いて、自分も好きで、感謝して食べるように
スリランカでも、1日3食、カレーを食べることに、自分もよく
食べた。日本で普通だと感じるようなことが他国ではありな
いという話を初めて知ることができた。そして
スリランカの学校では、先生と生徒の年齢代差は、日本より、先生
と生徒が、話していてもいいと気づいた。スリランカの生徒は
先生のことを懐かしんでいる。それと日本人の話を聞
いて、私が1人驚いたことは、中国の学生は1日10時間以上
勉強していることだ。中には、学校の中にコンビニがある
1日中開いている所もある。1週間学校から出ない人も
いる。学校は1回も休むことなく通っている。この国際交流
を通して、学んだことは、たくさんあった。
今度、外国に行ったら、いろいろな観光地や国の文化
や、問題点を発見し、自分からできることを、自分にできる限
りのことをしたいと思ったり。

国際理解 交流を通して、若くして方々を日本語上手だ
と褒められた。お互いの文化を学ぶことで、お互いに勉強になった。
外国でもやはり歴史ある建物があったり、音楽、スポーツ
が面白かったり、日本にないようなところがあった。あ
と、日本と比べて、物価が安かったり、食文化
が全く違ったりして、外国に少し興味を覚えた。
個人的に気に入った国が、中国とニカラグアの2ヶ国で
中国の学習制度に驚いた。中国の方が圧倒的に勉強
量が多く、先進国だといわれるのが、驚かされた。ニカラグアは、
ニカラグアでは、多岐にわたることに驚かされた。これは驚いた
が、昔手紙で、ニカラグアの人は、そのことを知った。
この交流を通して、世界にはまだまだ問題があり、
発展途上国が多くある中で、日本では逆に食事に食
べ残しや、暑いわけではないので、ニカラグアの
野菜を減らしたりして、自由にできることを、なるべく
多くしていきたいと思ったり。それと最後に、外国には
食料や貧困が起るのを見てみたいと思ったり。
食料の問題は、人口の問題は、人口の問題は、人口の問題
だと思ったり。

先日行ったワールドキャラバン国際理解交流を通して個人的
に感じたことは、中国やスリランカ、一番印象に残ったのは
中国で見た、何故かという中国料理という漢字と、イメージ
が異なる、その学校の敷地、ルールが厳しいこと、外国人留
学者や世界へ出てきたときは、よく驚かされた。一番印象に残
ったのが、タイでは、学校の制服が、曜日によって
違うというのが、インパクトを覚えた。何故か個人の
曜日によって制服が違えば、その制服は、私服のよう
に見える。これは、不思議だ。だからです。そして、何と、性別の
LGBTのかけがえが、ないと思ったり。世界の人は、男、男、
女、女という個々の概念、根拠はない中で、なかなか出
来ないというのを感じた。そして、
最後に、今世界は、コロナのせいで、世界の問題は、ありませぬ
今後の未来、LGBTについて、一人一人が意識して、
取り組んで、SDGsが達成され、より環境に、一人一人、一人
一人が、明るく、元気で、そして、未来が、明るいと思
っています。

エリア カレッジ

ワールドキャラバン事前学習資料



10月28日(木) 先生方による国紹介

11月4日(木) 国調べ(グループワーク)

・紹介するトピックと写真(1枚)を決めて、画像を携帯に保存しておく

・紹介文の下書きを書いておく(85)

11月11日(木) ワールドキャラバン

Grade: Class: No: Name:



中華人民共和国の基礎情報

1. 中国と日本地図



2. 基礎データ (外務省 website「中華人民共和国」より引用)

面積	約960万平方キロメートル (日本の約28倍)	政体	共和政 (現人口約13億)
人口	約13億人 (令和3年3月31日現在)	言語	中国語
貨幣	元	宗教	仏教・イスラム教・キリスト教 など
専任	1949年 中華人民共和国 1972年 中華人民共和国、清華大学 1979年 中華人民共和国 1989年 11月1日 中華人民共和国成立		

3. 経済 (外務省 website「中華人民共和国」より引用)

主要企業	第一産業 (農畜 GDP の 7.7%)、第二産業 (同 37.8%)、 第三産業 (同 54.5%)
(GDP、買付総額)	(注) 香港特別行政区域は中華人民共和国の「世界の国」として第二 次産業を中心に発展してきたが、2012年に第三次産業が第二次産業の 1.5倍を超え、2015年に第二次産業の比率は19.7%を超えた。
GDP	約121兆8800億元 (2020年、中国国統計局) 約14兆8000億元 (2020年、IMF (推定値))
一人当たりGDP	約12,917元 (実質値) (2020年、中国国統計局) 約14,382元 (2020年、IMF (推定値))
経済成長率	3.2% (2020年、中国国統計局)
主要貿易品	(1) 輸付 機械部品及び機械物産、輸工業品、生薬工業品、食 料品、繊維製品及び繊維物産、消費財、鉱物性燃料、電 (2) 輸入 小麦、玉米、牛肉、牛肉
主要貿易相手国・地域	(1) 輸付 米国、日本、ベトナム (2) 輸入 米国、日本、韓国
通貨	人民元

トピック例

- ・中国はどのようにして生まれた?
- ・春節は?
- ・どんな食文化?
- ・どのくらい自然環境が豊かな?

- ・国語は?
- ・民族の構成は?

- ・政治体制は?
- ・日本企業はどれくらいある?
- ・中国人の価値観は?
- ・人口の推移は?

- ・人口の増減は?
- ・人口の構成は?
- ・人口の推移は?

- ・中国語でどのくらい単語の数がわかる?
- ・自然環境がどのくらい豊かな?
- ・人口の推移は?

5. 地図例



引用元：外務省ウェブサイト

みんな大好き ミャンマー

	ミャンマーってどんな国?	じゃあ日本は?
面積	約60万km ²	約38万km ²
人口	5400万人	1億2500万人
言語	ビルマ語	国語?
気候	山岳地帯は冷たい冬と、熱帯気候帯 あり!	気候帯が冷たい冬と、 熱帯気帯が夏とあり
産業	一帯の中心地は観光地が中心 でも、近年は観光客も増えています	日本産/手頃な価格の 商品
宗教	ほとんどの人が仏教 あと少しはヒンドゥー教とあり	ほとんどの人が仏教 あと少しはキリスト教とあり
通貨	キョウ	円
食文化	米、野菜が中心 鶏肉はよく使われます カレーはミャンマーでも 人気です	食文化が中心で、 サービス業の発展も 進んでいます
観光	観光地として人気がある ビルマの歴史、文化、自然 風景が魅力です	観光地として人気がある 日本の歴史、文化、自然 風景が魅力です

ミャンマーの位置	
ミャンマーの位置	インド、中国、タイ、ラオス、インドネシアとの国境を 接しています

歴史を見ると、日本とミャンマーはとっても仲良く!

第二次世界大戦以前、長年にわたって平和な関係を築いてきた日本とミャンマーは、
戦時中にも互いに支援を続け、ミャンマーは戦時中、食糧援助など日本に多くの恩恵
を受けた歴史があります。
戦後日本は、ミャンマーが戦後ビルマとして、イギリス統治下から独立する手助け
をしました。
このように、日本とミャンマーは長年にわたる友好関係を築き、お互いに助け合ってきた歴史が
あります。

ミャンマークイズ

- 01 ミャンマーには、富士山より高い山がある?
- 02 ミャンマーでコウモリの食べ物を売っているところがある?
- 03 ミャンマーの国産品とされるお茶は?
- 04 ミャンマーの子ども達がよく使う言葉は?
- 05 ミャンマーでは何歳から大人?
- 06 ミャンマーでも人気の日本のアニメは?
- 07 ミャンマーの世界遺産はどれくらいある?
- 08 ミャンマーではお祭りやイベントは?
- 09 アウン・サン・スーチーさんって何人ですか?
- 010 ミャンマーでもコロナは流行している?

